

当初・変更

工事執行機関 企画調整部エネルギー課

入札（見積）執行調書  
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	平成28年7月6日
工事番号	16-11025-0001	工事名	Jヴィレッジ全天候型サッカー練習場新営工事	着工	平成28年7月11日
入札執行年月日	平成28年6月1日	発注種別	建築工事	完成	平成30年8月31日
審議番号	公所	本庁			
路線・河川名	該当なし			予定価格	
工事箇所 自	双葉郡檜葉町大字山田岡字美シ森地内			2,169,504,000	
至					
工事概要	Jヴィレッジ全天候型サッカー練習場に係る実施設計業務・建築工事一式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額(契約額)
900013113 前田建設・佐藤総合特定建設工 事共同企業体	宮城県仙台市青葉区二日町4番11号		
	(1) 2,008,800,000	(2)	2,169,504,000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。  
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

Jヴィレッジ全天候型サッカー練習場は、練習場としては全国初となるサッカーグラウンド1面規模の屋内型練習場であり、平成31年4月の供用を予定している。

柱のないロングスパンの屋根形状を持つ特殊な建物であることから、基礎構造・アーチ構造には多様な工法が想定され、また、その工法は施工者の固有技術と不可分である。

設計・施工一括発注方式を採用することにより、施工者の固有技術を活用した合理的な実施設計を作成することが可能となり、また、実施設計段階において施工者が資材・労務者等の調達を先行実施するなどにより、分離発注方式よりも大幅な工期短縮が見込まれる。

このため、「福島県測量等委託業務公募型プロポーザル方式試行要領」に準拠する公募型技術提案方式により、本業務に最も適した技術提案書の特定を行った。

その結果、下記の者が提出した技術提案書が、Jヴィレッジ全天候型サッカー練習場新営工事公募型プロポーザル審査委員会において、提出された記述提案書のうち門業務に最も適した技術提案書と特定され、平成28年5月30日に開催された本庁入札参加条件等審査委員会において、当該技術提案書の提出者である下記の者を随意契約の相手方とすることについて了承された。

以上より、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第1号「特殊な技術に係る特定役務の調達をする場合において、当該調達の相手方が特定されているとき」に該当するため、下記の者と単独随意契約とすることとした。

記

契約の相手方	商号又は名称	前田建設・佐藤総合特定建設工事共同企業体
	住 所	宮城県仙台市青葉区二日町4番11号
	代 表 者 名	前田建設工業株式会社東北支店 執行役員支店長 五十嵐 勝美

変更契約の内容

変更契約年月日	年	月	日
変更後の完成年月日	年	月	日
変更後の契約金額			
変更契約をする理由			
<input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増（減）			
<input type="checkbox"/> 2 （ ） 工事追加による増額			
<input type="checkbox"/> 3 その他（ ）			